

「愛媛の未来づくりプラン（アクションプログラム編）」のポイント

1 策定の基本的な方針

目指すべき目標を明示した計画

施策ごとの目標をわかりやすく記載し、目標を数値化した成果指標を設定
(54 施策ごとに合計 170 程度の指標を設定)

柔軟性と実効性を確保した計画

目標を明示することに軸足を置き、具体的な事業は、原則として記載せず、
大きな方向性の提示にとどめることで、柔軟性を確保
毎年度策定する重点戦略方針を予算編成に反映することで、実効性を確保

重点戦略方針を軸にした計画の着実かつ総合的な推進

成果指標の達成状況や県民ニーズ、各部局の方針、知事公約への対応などを
踏まえ、次年度の重点施策分野等を示す方針を策定したうえで、事業の
企画立案を行い、財源の優先投入により予算化を図るという一連の P D C
A サイクルを構築し、計画を着実かつ総合的に推進
外部有識者等で構成する長期計画推進協議会を設置し、施策の点検結果の
検証等を行うなど、透明性の高い計画推進に努める。

県政全般にわたる政策を 4 基本政策、20 政策、54 施策の体系に整理。

地域振興重点化プログラムの機能を統合した計画

地域の特性や課題を踏まえて効果的な地域振興を図るために平成 20 年度
に地方局ごとに策定した「地域振興重点化プログラム」の機能を地域別計
画に統合し、地方局予算等を活用して地域づくりを推進する。

2 今後の策定スケジュール

- 11 月 4 日(金) 第 4 回策定会議 (パブコメ案)
- 11 月中旬 パブリックコメント実施 (12 月中旬まで)
- 12 月中旬 第 5 回策定会議 (最終案)
- 12 月下旬 最終決定